解説レポート｜全業種向け

英語で行う生成AI研修 設計ガイド

外国籍社員・海外拠点に向けて、進め方の選び方、6回の研修の見本、研修会社を選ぶ8つの基準、提案依頼文のひな型をまとめました

2026年11月版



Alworker

株式会社Alworker

https://ai-worker.net/

調査概要

項目	内容
種類	解説レポート（公的統計、ツールの公式資料、当社の研修・支援の経験をもとに整理）
対象	外国籍社員や海外拠点に生成AI研修を広げたい会社の人事・人材開発、DX推進、情報システムの担当者
使った資料	厚生労働省「『外国人雇用状況』の届出状況まとめ（令和7年10月末時点）」、Microsoft Learn「Language support」（Copilot Studio）
当社の検証	架空の英語の週報10件と日本語の社内ルールを、AIツールで処理した結果（2026年11月に当社で実行）
期間	統計は令和7年10月末時点です。当社の研修・支援の経験は2024〜2026年のものです
発行	株式会社AIworker（2026年11月）

本レポートでは、講義・教材・演習・質問への回答・研修後の確認までを英語で行う研修を「英語で行う生成AI研修」と呼びます。日本語の研修資料を英語に訳して配る形とは分けて考えます。

01 3か月後、担当者の仕事はこう変わります

まず、研修の企画がどう進むのかを、架空の担当者の例で見てみましょう。年商約400億円の機械メーカーで人材開発を担当する佐藤さんは、生成AIの研修を国内の社員向けに一通り終えました。ところが、東南アジアとインドの拠点にいる約120名と、本社で働く外国籍社員15名には、日本語の資料を訳して送っただけになっていました。拠点からは「本社の会議が半分も



分からない」「マニュアルを訳すのに1日かかる」という声が届いています。

時期	佐藤さんがしていること	周りで起きていること
1か月目	拠点ごとの英語力、AIを使った経験、使えるツールを5分のアンケートで調べます。4つの進め方から、拠点ごとに行う形を選びます	情報システム部と、海外拠点でCopilotを使える契約があるかを確かめます
2か月目	週報のまとめと本社資料の英訳を題材に、英語で6回の研修を始めます	社内のAIの利用ルールに、英語版と拠点ごとの読み替えができます
3か月目	受講した社員が作った指示文と、試作したエージェントを確かめます	拠点の取りまとめ役が、週報のまとめにかかる時間を研修の前後で測ります
4〜6か月目	効果のあった題材を、ほかの拠点と本社の外国籍社員に広げます	拠点の社員が、自分で作った手順書を新しく入った社員に教えます

佐藤さんの仕事は、訳した資料を送って終わる形から、拠点ごとの使い方が育っているかを確かめる形に変わっていきます。なお、この例の人物と会社は説明のためのものであり、成果を約束するものではありません。実際の効果は、題材にした業務の作業時間を研修の前後で測って確かめます。

02 実際に動かすと、こうなります

英語を使う社員の仕事をAIがどこまで手伝えるのかを確かめるために、当社で架空のデータを用意して、AIツール（Claude Code）に処理を頼みました。題材にしたのは、海外拠点の営業・サービス担当10名が英語で書いた週報と、本社が日本語で作った生成AIの利用ルールです。週報は書き方も長さもばらばらにし、本社への質問や、ルールに触れそうな行動も混ぜています。研修では、お客様が契約しているツールで同じ演習を行います。



最初に、拠点の取りまとめ役になったつもりで、英語で次のように頼みました（日本語に訳して載せています）。

> 「weekly_reports」フォルダの週報10件を読んで、Excelに2つのシートを作ってください。1つ目は英語の一覧で、課題ごとに1行、国・担当者・顧客・種類（有望案件、苦情、本社への依頼、社内の課題）・要約・期限・判断する人（現地か本社か）・本人に確かめることの列を作ってください。2つ目は日本の本社向けの日本語の要約で、本社の判断が要る上位5件を急ぐ順に並べてください。週

> 報に書かれていない数字や日付は推測せず「not stated」と書いてください。保存したら、本社に送る前に人が確かめる点を英語で挙げてください。

138秒で、26件の課題を並べた英語の一覧と、本社向けの日本語の要約ができました。

Country	Person	Customer	Type	Summary	Deadline	Owner to decide	Confirm with person
Singapore	Priya Raman	Tanjong Foods	Hot deal	Customer wants a quote for 3 packing machines (KP-200). Delivery date from Japan HQ is needed to complete the quote.	Before Nov 14 (HQ delivery date)	Japan HQ	Is Nov 14 the date HQ must reply, or the date the quote must reach the customer? What delivery timing does the customer want?
Singapore	Priya Raman	Lim Precision	Complaint	Spare parts for order #A-1182 are 2 weeks late. Customer is upset and asked for a call with Japan.	*not stated*	Japan HQ	Which parts are late, and is a new delivery date known? Who in Japan should join the call, and by when?
Singapore	Priya Raman	-	Internal issue	About 5 hours spent making the monthly pipeline Excel by hand again.	*not stated*	Local	
Malaysia	Ahmad Fauzi	Seri Plastics	Hot deal	Interested in upgrading an old line (currently uses our 2015 model). Budget 'maybe Q2 next year'. A competitor visited last week with a lower price (heard from purchasing).	*not stated*	Local	Type is provisional (early-stage, budget not confirmed). Competitor name and price level? Number of units / model?
Malaysia	Ahmad Fauzi	Penang Auto Parts	Request to HQ	Customer asked for the Japanese-language manual to be translated into English; they cannot read the current one. 3rd such request from a customer this month.	*not stated*	Japan HQ	Which manual / model? Were the other 2 requests from other customers?
Vietnam	Nguyen Thi Mai	Saigon Beverage	Hot deal	Trial run of KP-150 finished with OK result. Customer wants 10% discount for 2 units. Mai told them she will check with her manager.	*not stated*	Local	Who has authority to approve a 10% discount - local manager or Japan HQ? Customer's decision date?
Vietnam	Nguyen Thi Mai	Mekong Packaging (Mr. Tran)	Hot deal	New lead from a trade show. Catalog sent.	*not stated*	Local	Type is provisional (new lead, not yet a hot deal). Which product are they interested in?
Vietnam	Nguyen Thi Mai	2 customers (names not stated)	Internal issue	Service engineer schedule conflict on Nov 6: two customers booked the same day.	Nov 6	Local	Which customers? Was the conflict resolved (Nov 6 has already passed)?
Vietnam	Nguyen Thi Mai	-	Request to HQ	HQ instruction email about the new warranty rule was in Japanese. Mai used a translation tool but is not sure she understood it correctly; asks someone to confirm.	*not stated*	Japan HQ	Which email (date / sender)? Has she already explained the rule to any customer?
Thailand	Somchai Wong	Bangkok Snack Co.	Hot deal	PO received: 2 units KP-200, total THB 4.2M. Export documents needed from Japan HQ.	Nov 20 (export documents)	Japan HQ	Which export documents exactly? Who at HQ owns this?

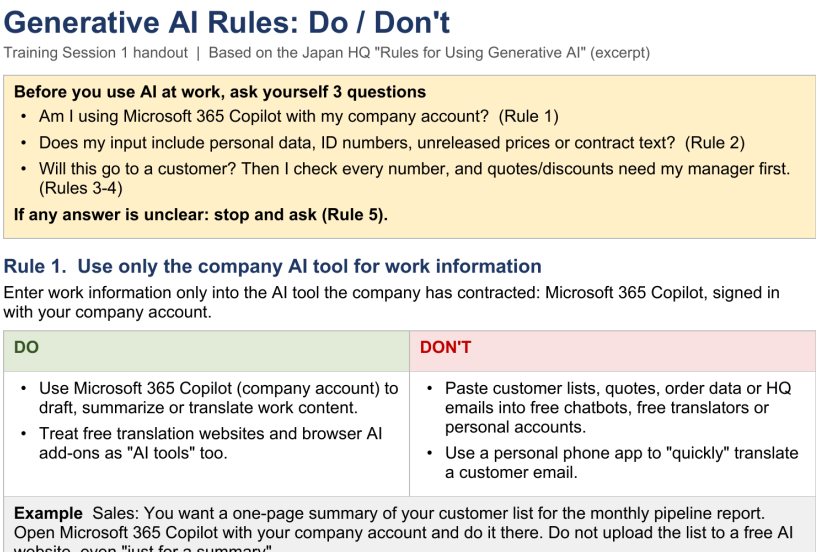
AIが実際に作ったExcelの英語の一覧です（データは架空）。本社の判断が要る行を赤字にし、右の列に本人に確かめる質問を並べています。

注目していただきたいのは、AIが自分の表の読み方の注意を10個挙げてきたことです。たとえば、「11月14日より前」は本社の回答期限とも顧客への見積の期限とも読めること、週報の日付にはどれも年が書かれていないこと、値引きを現地と本社のどちらが決めるのかが分からないことです。さらに、取りまとめ役の週報には「9件をまとめる」とあるのにフォルダには10件あるので、漏れがないか確かめるようにとも書いてきました。

続けて、日本語の社内ルールを英語の研修資料にするよう、日本語で頼みました。

> 「AI利用ルール_本社.docx」は、本社が日本語で作った生成AIの利用ルールです。海外拠点の社員向けに、研修の第1回で配る英語の「Do / Don't」一覧を作ってください。単に訳すのではなく、各ルールに営業・サービスの具体例を1つずつ付けてください。日本だけで通じる言葉や社内の規程は、置き換え案を示したうえで「本社に確認すること」の一覧に入れてください。さらに週報を読み、このルールに照らして気になる行動があれば挙げてください。

かかった時間は148秒で、英語の配布資料と、本社に確認する10項目の表が手元に残りました。



Generative AI Rules: Do / Don't

Training Session 1 handout | Based on the Japan HQ "Rules for Using Generative AI" (excerpt)

Before you use AI at work, ask yourself 3 questions

- Am I using Microsoft 365 Copilot with my company account? (Rule 1)
- Does my input include personal data, ID numbers, unreleased prices or contract text? (Rule 2)
- Will this go to a customer? Then I check every number, and quotes/discounts need my manager first. (Rules 3-4)

If any answer is unclear: stop and ask (Rule 5).

Rule 1. Use only the company AI tool for work information

Enter work information only into the AI tool the company has contracted: Microsoft 365 Copilot, signed in with your company account.

DO	DON'T
• Use Microsoft 365 Copilot (company account) to draft, summarize or translate work content. • Treat free translation websites and browser AI add-ons as "AI tools" too.	• Paste customer lists, quotes, order data or HQ emails into free chatbots, free translators or personal accounts. • Use a personal phone app to "quickly" translate a customer email.

Example Sales: You want a one-page summary of your customer list for the monthly pipeline report. Open Microsoft 365 Copilot with your company account and do it there. Do not upload the list to a free AI website, even "just for a summary".

AIが実際に作った英語の配布資料の1ページ目の上の部分です（データは架空）。ルールごとにDoとDon'tを分け、週報に出てきた場面を例にしています。

ここで分かったのは、ルールを訳すだけでは海外で使えない言葉が多いことです。AIは「マイナンバー」を各国の身分証の番号に、「稟議規程第12条」を当面は直属の上司の承認に置き換える案を出しました。そのうえで、海外から内線番号には電話できないこと、海外拠点でCopilotをすぐ使える契約があるかが分からないことも、本社に確認する項目に入れています。週報からは、顧客の一覧を無料のAIツールに入れたという記述を見つけ、ルールに反するおそれがあるとして最も急ぐ扱いにしました。

つまり、AIが作るのは一覧表と配布資料の下書き、それに人が確かめる点の一覧です。本社のルールをどう読み替えるか、値引きを誰が決めるかは、人が決めなければなりません。なお、これは架空のデータを使った1回の結果にすぎません。実際の週報や社内ルールでは書き方の幅が広がるので、AIの表は人が原本と照らし合わせて使います。

03 なぜ「訳した研修」では定着しないのか

2,571,037人
国内の外国人労働者数（令和7年10月末時点・過去最多）

11.7%
外国人労働者数の前年からの増加率

371,215所
外国人を雇用する事業所の数（過去最多）

出典：厚生労働省「『外国人雇用状況』の届出状況まとめ（令和7年10月末時点）」（令和8年1月30日公表）。

厚生労働省によると、国内の外国人労働者数は令和7年10月末時点で2,571,037人となり、前年から11.7%増えました。外国人を雇用する事業所も371,215所で、どちらも届出が義務になった平成19年以降で最も多くなっています。国内の職場に加えて、海外の拠点で働く社員もいる会社では、英語で仕事をする社員がさらに多くなります。

一方で、生成AIの研修は日本語で作られていることがほとんどです。日本語の研修資料を英語に訳して配る会社も多いのですが、それだけでは次の4か所に日本語や日本の前提が残ります。

残る場所	起きること	英語で行う研修での扱い
演習の題材	本社の稟議書や日本語の議事録が題材になり、拠点の仕事と合いません	拠点の週報、顧客へのメール、英語のマニュアルを題材にします
質問への回答	研修中の質問を日本語でしか受けられず、分からないまま終わります	講師が英語で質問を受け、その場で答えます
社内ルール	「マイナンバー」「稟議」のような言葉が訳されても、海外では意味が通じません	拠点ごとの読み替えを決め、英語の配布資料にします
研修後の確認	作った指示文や手順書を本社の誰も読めず、良し悪しが分かりません	英語で作った成果物を、英語の分かる担当者が確かめます

前の章の検証でも、ルールを訳しただけでは使えない言葉が4つ以上見つかりました。英語で行う研修は、言葉を置き換えるだけでなく、拠点の仕事に合わせて題材とルールを作り直すところから始まります。

04 4つの進め方と選び方

英語で行う研修の進め方は、大きく分けて4つでした。受講する方の英語力と日本語力、拠点の数によって、合う形が変わります。

進め方	中身	向いている場面
英語だけで行う	講義、教材、演習、質問への回答をすべて英語で行います	海外拠点の社員だけ、または英語を使う部門だけが受講する
日本語の講義に英語の教材を合わせる	説明は日本語で行い、教材と演習の手順書を英語で用意します	日本人の社員と、日本語を聞き取れる外国籍社員が一緒に受講する
日本語と英語を併用する	説明は両方の言語で行い、演習は受講する方が言語を選びます	日本語が得意な方と英語が得意な方が混ざっている
拠点ごとに行う	海外拠点にはオンラインと録画で届け、拠点の業務に合わせて題材を変えます	拠点が複数の国にあり、時差や業務の違いが大きい

選ぶときは、次の3つの質問に答えてみてください。1つ目は、受講する方の多くが日本語の説明を聞き取れるかです。聞き取れない方が多いなら、英語だけか拠点ごとの形になります。2つ目は、日本人の社員と同じ部屋で受けることに意味があるかです。本社と拠点で同じ使い方をそろえたいなら、併用の形が向いて

います。3つ目は、拠点の間で仕事の中身がどれだけ違うかです。違いが大きければ、拠点ごとに題材を変えるほうが定着します。

05 言語・業務・環境・運用の4つに分けて設計する

研修を設計するときは、次の4つに分けて決めていくと漏れが減ります。これは当社が研修の設計で使っている考え方で、公的な基準ではありません。

分け方	決めること	決めておかないと起きること
言語	講義、教材、演習、質問への回答、成果物の確認を、それぞれどの言語で行うか	講義は英語でも、成果物を確かめる人が英語を読めず、研修後に止まります
業務	研修で扱う業務を1つ決め、入力、AIの処理、人の確認、保存先までつなぐ	演習が一般的な文章づくりで終わり、職場で使う場面が浮かびません
環境	拠点で使えるAIツール、契約、テナントの設定、エージェントの言語	研修で習ったツールが、拠点ではまだ使えないと後で分かります
運用	社内ルールの英語版、相談の窓口、研修後に成果物を確かめる担当	使ってよいか分からないまま、無料のツールに流れる社員が出ます

中でも漏れやすいのが環境と運用です。前の章の検証でAIが指摘したとおり、本社のルールが「会社が契約したツールだけを使う」と決めていても、拠点にその契約がなければ、社員は使える道具を探して無料のツールに流れてしまいます。研修の日程を決める前に、情報システムの担当者と一緒に、拠点ごとに使えるツールを一覧にしておくことをおすすめします。



06 6回の研修の見本

当社が基本にしているのは、1回60分の研修を6回行う形です。各回で受講する方が自分の業務を題材に手を動かし、職場でそのまま使える成果物を残します。セッションの名前は英語の資料にそのまま使えるように、英語も並べています。

回	テーマ	英語のセッション名	残る成果物
1	AIの仕組みと安全な使い方	How AI works and how to use it safely	社内に入力してはいけない情報の一覧（英語版）
2	指示の出し方と結果の確かめ方	Writing prompts and checking the results	自分の業務で試した指示文
3	職種別の演習	Hands-on by job role	業務ごとの使い方の例
4	社内の資料やデータを使う	Working with company documents and data	作業の手順書
5	エージェントを試作する	Building a simple agent in Copilot Studio	試作したエージェントと、確かめた記録
6	成果発表	Showcase and 90-day plan	研修後90日の活用計画

研修の前に行うのは、受講する方全員への5分ほどのアンケートと、代表の方2〜3名への30分ほどの聞き取りです。そのうえで、第3回と第4回の題材を拠点の仕事に合わせて作ります。録画を残しておけば、時差のある拠点や、当日に参加できなかった方にも同じ内容を届けられます。

07 Copilot Studioでエージェントを作る前に決めること

第5回で扱うCopilot Studioは、業務の質問に答えたり作業を進めたりするエージェントを、プログラムを書かずに作れるツールです。英語で研修を行うときに、ここで1つ気をつけることがあります。

Microsoftの公式資料（Microsoft Learn「Language support」）によると、エージェントの主な言語は、作ったあとに変えられません。同じ言語の中で地域を選び直すことはできますが、日本語で作ったエージェントを英語のエージェントに変えることはできない仕様です。日本語と英語はどちらも使える言語に入っています。

そのため、研修でエージェントを試作する前に、次の3つを決めておきます。1つ目は、そのエージェントを主にどの言語の人が使うかです。2つ目に、本社と拠点で同じエージェントを使うのか、拠点ごとに分けて作るのかを決めます。3つ目は、研修のあとにエージェントを直していく担当を、どの拠点の誰にするかと

いう点になります。演習の環境を用意する前に、お客様のテナントの設定と合わせて確かめておくと、研修の当日に作り直す手間を防げます。

08 研修の題材を選ぶ採点表

英語で行う研修の題材は、海外拠点や外国籍社員が毎週くり返している仕事から選ぶと、研修のあとも使い続けてもらえます。候補になりやすいのは、週報のまとめ、本社の資料や会議の英訳と要約、顧客へのメールの返信、日本語のマニュアルからのよくある質問づくり、見積に添える書類づくりです。

候補ごとに、次の4つを3段階で採点してみてください。

観点	3点	2点	1点
頻度	毎日〜毎週	毎月	年に数回
1回の時間	2時間以上	30分〜2時間	30分未満
手順	毎回ほぼ同じ	ときどき例外がある	毎回違う
失敗したときの影響	社内で直せる	顧客に出す前に確かめられる	顧客や取引にすぐ響く

合計が9点以上の業務から始めるのがおすすめです。失敗したときの影響の点が低い業務は、研修の題材にせず、使い慣れてから扱います。

候補の業務	頻度	1回の時間	手順	影響	合計
例：週報のまとめ	3	3	3	3	12
例：本社資料の英訳と要約	3	2	2	2	9

09 自社の効果を1分で試算する

採点で点数が高かった業務について、効果の大きさを試算してみてください。上の方に話すときの出発点になります。

項目	記入例（週報のまとめ）	御社の数字
①1回の作業時間	6時間	
②年間の回数	52回	
③同じ作業をしている人数	4名	
④減らせる割合（まずは控えめに）	5割	
⑤時給	3,500円	
減らせる時間（①×②×③×④）	年624時間	
金額に直すと（上の時間×⑤）	年約218万円	

6時間 × 52回 × 4名 × 5割 = **年624時間** × 3,500円 = **年約218万円**

記入例の数字は、計算の仕方を示すためのものです。拠点によって時給が大きく違うので、⑤は拠点ごとに入れてください。④の割合は最初は仮の数字になるので、研修の前後で作業時間を測り、実際の数字に置き換えていきます。

10 英語で研修できる会社を選ぶ8つの基準

研修会社を比べるときは、「英語に対応しています」という一言で済ませず、次の8つに分けて確かめてください。比べる前に、自社にとって欠かせない項目に印を付けておきます。欠かせない項目を満たさない会社を、ほかの項目の点数で埋め合わせてはいけません。

基準	確かめる質問	採点（3〜1）
1. 英語で行う範囲	講義、教材、演習の進行、質問への回答、成果物の確認のうち、どこまで英語で行いますか	
2. 業務を題材にした演習	拠点の業務を題材にした演習を、何回目から行いますか	
3. 使うAIツールへの対応	当社が契約しているツール（Copilot、ChatGPTなど）で演習できますか	
4. 題材を合わせる手順	研修の前に、どんな聞き取りを、誰に、何分行いますか	
5. 英語力とAIの経験の扱い	英語力とAIを使った経験を別々に確かめて、クラスや進め方を変えますか	
6. 安全な使い方	社内ルールの英語版や、拠点ごとの読み替えまで扱いますか	
7. 研修後の支え	研修のあとに、受講した方の成果物を誰がどの言語で確かめますか	
8. 残るものと社内の負担	研修のあとに何が残り、当社の担当者は何時間くらい準備しますか	

8つ目の社内の負担は、見落とされやすい項目です。受講料が安くても、教材の英訳や題材の準備を社内で行う形では、担当者の時間が大きくかかります。比べるときは、受講料に加えて、社内で準備する時間と、研修のあとに確かめる時間も並べておきます。

11 提案依頼文のひな型

研修会社に同じ依頼文を渡せば、各社の提案を同じ物差しで比べることができるでしょう。次の項目を埋めて、日本語と英語のどちらでもお使いください。

項目	記入例	English
研修の目的	海外拠点の営業とサービスの社員が、週報のまとめと顧客対応にAIを使えるようにする	Purpose of the training
対象者	シンガポール、タイ、ベトナムの営業とサービス、約60名	Participants (sites, roles, number)
言語	講義、教材、演習、質問への回答、成果物の確認はすべて英語	Language for lectures, materials, exercises, Q&A and reviews
使うツール	Microsoft 365 Copilot（拠点で契約済み）、Copilot Studio	AI tools available at each site
題材にしたい業務	週報のまとめ、本社資料の要約、顧客へのメールの返信	Work tasks to use as exercises
形式と回数	オンライン、1回60分を6回、録画あり	Format, number of sessions, recording
時期	2027年1〜3月	Preferred timing
研修後に残したいもの	拠点ごとの使い方の例、指示文の一覧、英語版の社内ルール、90日の活用計画	Deliverables after the training
提案にお書きいただきたいこと	8つの基準への回答、社内で準備していただく作業と時間、費用	Please include in your proposal

12 つまずきやすい落とし穴

研修の支援の現場で見てきた判断のつまずきを、起きることと先に決めておくことの組み合わせで挙げます。

つまずき	起きること	先に決めておくこと
日本語の資料を訳して配る	題材とルールが拠点の仕事に合わず、研修のあとに使われません	題材を拠点の業務から選び、ルールは読み替えまで決めます
英語力だけでクラスを分ける	英語は得意でもAIが初めての方と、使い慣れた方が同じ部屋になり、どちらも満足しません	英語力、AIの経験、業務の習熟度を別々にアンケートで確かめます
ツールの契約を後で確かめる	研修で習ったツールが拠点では使えず、無料のツールに流れます	拠点ごとに使えるツールと契約を、研修の前に一覧にします
成果物を確かめる人がいない	英語で作った指示文や手順書を誰も読めず、良し悪しが分からないまま止まります	拠点の取りまとめ役か、英語の分かる本社の担当者を決めます

13 上の方に話すための材料

研修の企画を通すときに、相手ごとに聞かれやすいことと答え方の例です。

相手	聞かれそうなこと	答え方の例
役員	国内の研修と何が違うのか。なぜ別に費用をかけるのか	拠点の業務を題材にするので、訳した資料を配る形より使われる見込みが高いことと、試算した削減時間を示します
海外拠点の責任者	仕事の時間を何時間取られるのか	1回60分を6回で、録画もあることと、題材は拠点の週報やメールにすることを伝えます
情報システム	拠点で使ってよいツールは何か。情報は漏れないか	拠点ごとに使えるツールの一覧と、社内ルールの英語版を研修の前に一緒に作ることを伝えます

話を切り出すときには、目的、対象の拠点と人数、選んだ進め方、題材にする業務と試算、いただきたいもの（費用と、拠点の社員の時間）、3か月後の報告の6項目を1枚にまとめると説明しやすくなります。この1枚はWordでも用意しています（https://ai-worker.net/wp-content/uploads/2026/11/aiworker-all-english-ai-training-setsumei.docx）。

14 今週やること3つ

やること	分かること
拠点の取りまとめ役1人に、毎週くり返している作業を3つ聞きます	研修の題材の候補と、採点表に入れる数字
情報システムの担当者に、拠点ごとに使えるAIツールと契約を聞きます	研修で扱えるツールと、先に整えることの有無
社内のAIの利用ルールを読み、海外で通じない言葉に印を付けます	英語版を作るときに本社で決めることの数

出典

- 厚生労働省「『外国人雇用状況』の届出状況まとめ（令和7年10月末時点）」令和8年1月30日公表 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_68794.html
- Microsoft Learn「Language support」（Copilot Studio、2026年10月17日更新） https://learn.microsoft.com/en-us/microsoft-copilot-studio/authoring-language-support
- 当社の検証：架空の英語の週報10件と日本語の社内ルールを、AIツール（Claude Code）で処理した結果（2026年11月10日に当社で実行）

Microsoft 365 Copilot、Copilot Studioは米国Microsoft Corporationの商標です。

当社について



株式会社AIworkerは、業務に合わせたAIの開発、法人向けAI研修、現場に入り込む伴走支援を行っています。英語で行う研修では、拠点の業務を題材に、研修後の確認まで英語で行います。

研修・開発・伴走支援をご提供した法人は100社以上になります（2024年7月〜2026年10月に有償でご提供した法人の数・当社集計）。ニコル・レーシング・ジャパン株式会社様で行った研修では、受講後のアンケートで総合満足度9.3、講師の説明の分かりやすさ9.6、他の社員にも勧めたい9.5の評価をいただきました（いずれも10点満点の平均、研修は英語と日本語を併用して実施）。

進め方に迷う場合は、御社の拠点と題材を30分で一緒に整理することも可能です。ご相談: https://ai-worker.net/contact/